

施政並びに予算編成方針に対する質疑

町長の施政方針・予算編成方針に対し、2名の議員が質疑を行い、その内容を質問者がまとめて報告します。



みずかみくにお
水上邦雄 議員

施政方針の中で軽減税率の問題に触れている。外形標準課税が中小企業に与える影響も大きい

軽減税率について町長の認識を問う。

答 国政の問題であり、答弁は差し控える。

問 綾瀬公園内への耐震性防火水槽設置、敷地が狭いが。

答 地下に埋設するため、遊具等はそのまま使える。

問 街路灯のLED化の完成予定は。

答 防犯灯は29年度、道路照明等は30年度を予定。

問 健康志向が高まっている。体育施設整備の計画は。

答 既存の施設の維持管理に務める。



ふれあい活動センター 6ヶ月前予約が抽選

タ16か月前の予約が抽選の状況なので施設増が必要。

問 浸水対策として、排水路整備を計画的に進めていくとしているが。

答 28年度南中付近。その後、光が丘、北部地域を進めていく。

問 循環バスの利便性の向上を目指すとは。

答 実態の調査、把握をしていく。

問 企業誘致の実績と今後の方向は。

答 相談はあるが実現に至っていない。引き続き努力していく。



とばりみつえ
戸張光枝 議員

軽減税率について

問 効果的でないとの指摘、とあったが、この軽減税率は、消費税とセツトが世界ではあたりまえの制度。また主に挙げられるメリットは次の三点。

一つ目は痛税感を和らげ景気悪化を防ぐ効果。二つ目は低所得者・高齢者の負担を緩和。三つ目はインボイス導入で公正な消費税制度となる。年間六千億円ともいわれる「益税」などの問題解決につながる、社会保障の財源を増やせるといった効果があるが、軽減税率についての見解を問う。

答 あくまでも一般論を申し上げた。

循環バス“いなまる”の利便性向上について

問 複数台導入等考えは。

答 乗降者数をバス停単位で確認する為のカウントシステムを設置し、バスルートや今後の運行形態について検討する。

町民参画と情報共有の推進について

問 過日に行われた「いなふるさとフェスティバル」和太鼓・合唱・合奏

等町のホームページやフェイスブックで動画配信することにより、文書のみの発信より臨場感があり様々な効果を生むと考えるが。

答 ホームページやフェイスブックを充実させるため、よりわかりやすく情報を発信し閲覧者を増やせるよう努めている。



伝統芸を受け継ぐ若者達